



毎月1日、11日、21日発行

発行所 株式会社 **じほう**
 〒101-8421 東京都千代田区神田錦町1-5-15錦町SSビル
 電話 03-3233-6356 (MTJ編集部)
大阪支局
 〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-1-1三井住友銀行高層ビル
 電話 06-6231-7061 (代表)
 購読申込: 電話 03-3233-6336
 FAX 0120-657-751
<https://www.joho.co.jp/>
 年間購読料: 9,900円 (本体9,000円+税/送料当社負担)

© **じほう** 2022
 禁無断複写

心カテ室にタスクシフトは必須

日臨技・治療学会が共同シンポ 関与を呼び掛け

日本臨床衛生検査技師会、日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）は5月22日、大阪市で開かれた日本医学検査学会で、心臓カテーテル検査での臨床検査技師のタスクシフトをテーマにしたシンポジウムを共同で開いた。CVITコメディカル委員会の中川義久委員長（滋賀医科大学 循環器内科）が座長の一人を務め、席上、「皆さんの協力で心カテ室は成り立っている。タスクシフト・シェアをうまく導入していくことは必須」と、臨床検査技師が積極的に携わるよう呼び掛けた。



中川氏(左)と丸田氏が座長を務めた

これに対し、もう一人の座長である日臨技の丸田秀夫副会長は、「心カテ業務に臨床検査技師が参画し、必要なところで活躍する体制を作ることが安全な医療提供につながる」とし、「あとはわれわれがいかに動くかだ」と応じた。

CVITは7月に横浜市で開く学術集会でも、日臨技、日本臨床工学校士会の2団体と合同シンポジウムを開く予定で、丸田氏がシンポジストの一人となる予定。

PCI清潔野の助手 4割の施設でコメディカル

CVITが昨年9~10月、400の研修施設などにアンケート調査をしたところ、8割が医師以外の職種にタスクシフト・シェアをしていると回答。複数回答で具体的に聞くと28%が「カテ室での助手業務」を挙げた。

PCI（経皮的冠動脈インターベンション）清潔野の助手をコメディカルがしている施設は4割を占めた。

具体的な職種（複数回答）は臨床工学校士が149施設と最多だったが、診療放射線技師が35施設、臨床検査技師が10施設あった。また、CVITが認定する「心血管インターベンション技師」（ITE）の資格者が清潔野の助手を務めることについて75%の施設が賛成と答えた。

このアンケート結果を受けてCVITは今年1月、「PCI施術時の清潔野の助手を必要に応じてコメディカルが施行できる体制を構築していく」とする声明をホームページで発表した。さらに3月には、厚生労働省に要望書も提出した。

同日のシンポでCVITの活動について報告したコメディカル委員会の山本義人副委員長（いわき市医療センター 循環器内科）は、「医師のタスクシフトは待ったなし」と述べ、特に少人数で行ってきた地方病院のカテ室は、時間外労働時間の上限規制が始まると2024年度以降、運営が困難になることを懸念。「緊急カテーテル治療が成り立たなくなる」と訴え、臨床検査技師などのタスクシフトを推進していく考えを示した。

清水技師 「カテーテル治療に参画を」

同日は、倉敷中央病院で38年間にわたってカテ室業務を行い、いまも



カテ室業務を報告した清水氏(右)と白崎氏

近森病院（高知市）で現場に立つ清水達人技師（CVITコメディカル部会長）も登壇。コメディカルの主なカテ室業務に、心電図・心腔内圧の記録・計測・監視、画像デバイス（IVUS、OCT）の操作・判読、清潔野の助手などを挙げ、「患者さんが目の前にいる場所を体感してほしい」と、カテーテル治療への積極的な関与を促した。

カテ室では「さまざまな職種が業務を共有し最善の治療に導くチーム力が必要だ」とし、臨床検査技師の専門性を生かした貢献を模索していくべきだと考えを示した。その上で、臨床検査技師と臨床工学校士を対象とするCVITのITE認定制度に触れ、「心血管カテーテル室で安全な治療を行うために必須の資格」と説明。「ITEの力でも患者さんを最良の医療に導くことは可能だ」と訴えた。ITEの認定者は現在1506人

開催

CVITコメディカル部会 第9回
知っておきたい EVT の基礎